



## 株式会社 ARIGATO

市長賞

代表のスローガン「Love me Life」  
(自分を、もっと好きになる人生へ。)を  
働くすべての女性の実感できる  
世の中を目指して。



代表取締役  
山崎いずみ  
ヤマサキ イズミ

### 特長的な取組内容

- 代表が子育て中であり、笑顔で女性が活躍できる社会実現に向けて本気で取り組んでいる。
- 育児中の女性が働きやすい社会を実現するため「ワーママ・スマイル・プロジェクト」を発足。
- 働く母親をサポートする自社の「職場の10のルール」を発信することで賛同企業の増加を目指す。

圧倒的に女性社員が多く、代表自身も子育て中のため、すでに育児と仕事を両立させながらキャリアアップを目指す会社であったが、「働きながら育児をすることへの後ろめたさを感じさせない社会にしたい」と考え、「ワーママ・スマイル・プロジェクト」を立ち上げた。育児中の女性の職場環境の整備支援を目的とし、月1回のミーティングを重ね、PR イベントや他企業とのコラボ実現に向け活動している。

発足に伴い、自社で実施している「職場の10のルール」を社外に発信。子どもの急な体調不良による遅刻・早退・欠勤への理解や、それを昇進・昇給に影響させないことなど、働く母親に寄り添った内容となっている。今後は同プロジェクトを広く周知し、「仕事をする自分も、母である自分も好き」と思える女性を増やすことが目標だ。



長期休暇中の様子

業 種/化粧品卸・製造  
従業員数/36名(うち女性32名)  
所 在 地/小倉北区吉野町10-19  
パークプラザ三萩野3階



## 株式会社 川口建設

奨励賞

「子どもは社会で育てる」という方針のもと、  
トップ主導で制度を刷新。  
育児中の社員だけでなく、会社全体で  
幸せになれるような仕組みを整備。



代表取締役  
川口博史  
カワグチ ヒロシ

### 特長的な取組内容

- 育児休暇の有給化や保育費用の補助を新設。多様な働き方に対応するため、テレワーク制度も導入した。
- 育児目的で休んだ社員の業務を代替した社員に配慮した「勤務代替手当」の支給を新設。
- 厚生労働省による女性活躍推進法に基づく制度「えるぼし」認定企業。女性比率20%以上を目指す。

女性社員の割合が増える中、従来の制度では子育て中の社員のニーズをカバーできず、不満の声が出ていた。社長が「子どもは社会で育てる」という考えだったこともあり、制度を刷新。2024年5月から運用を始め、社員の評価は上々。20代が50名以上在籍するため活発な利用が期待される。  
「子どもの看護・育児目的休暇」(小学3年生まで)、「産後パパ育休」などの子育て関連休暇

を有給化する一方、「勤務代替手当」を新設。休んだ社員の業務を代替した社員を支給対象にするもので、当事者誰もが満足できる仕組みとなっている。  
その他、ベビーカー購入や託児など保育にまつわる費用の補助、育児のためのテレワーク制度なども導入。働きやすい環境作りに向け、今後は女性社員の比率を20%以上にすることを目標としている。



育児休暇中の様子

業 種/総合建設業  
従業員数/116名(うち女性22名)  
所 在 地/小倉北区堺町1-9-6  
コンプレート堺町6階



## 株式会社 ゆめマート北九州

市長賞

従業員を大切にすること＝  
お客様を大切にすること。  
一人一人がイキイキと働ける  
職場づくりのために。



代表取締役社長  
阿部睦夫  
アベ ムツオ

### 特長的な取組内容

- 社長直下型組織「ゆめCanプロジェクト」で現場の声が届きやすい環境づくりを実現。
- 制度の見直しのひとつ「身だしなみ基準変更」は多様性の受容と働きやすさの向上に繋がった。
- 出産・育児(今後は介護も)の手厚いサポートを周知する「両立支援ハンドブック」の作成。

社員のエンゲージメントを高め、多様な人材の能力を発揮させることが目的で導入された「ゆめCanプロジェクト」。社内新聞「ゆめCan News」の発行を通して活動報告や従業員の魅力を発信している。月1回の定期ミーティングでは活発な意見交換が行われ、3か月に一度の社長参加は社長直下型の組織ならではの。現場が声をあげやすい環境づくりには欠かせない機会となった。「身だしなみ基準変更」では髪

色や靴の指定を見直し、働きやすさ・新規の従業員獲得に繋がった。  
出産・育児に安心して向き合えるよう作成した「両立支援ハンドブック」で手厚いサポートを周知。今後は介護の分野についても作成予定。女性管理職の人数は2022年の7人から2025年では14人と3年間で倍の数となる見込みで、今後も会社全体で一人一人が輝ける職場環境を目指していく。



業務の様子

業 種/小売業  
従業員数/1,676名(うち女性1,167名)  
所 在 地/北九州市八幡西区中須1-1-7



## POSCO Japan PC 株式会社

奨励賞

時代の潮流を読み、  
革新的な組織構築を目指してチームを編成。  
社員の満足度向上が、  
採用の応募者増加にもつながっている。



代表取締役社長  
朴昌煥  
パクチャンファン

### 特長的な取組内容

- アンケートや意見交換会などで社員の声を集約し、各事業所へフィードバック。都度改善に努めている。
- 女性のキャリアアップを推進すべく、転勤を伴う部署異動を実施。チーム活性化に寄与している。
- 「半々休暇(2時間)」や国内旅行全てを対象にした「宿泊支援制度」など、福利厚生の内容を拡充。

業界的に男性が多く変化を好まない体質だったが、女性社員から働き方に関する要望が出たことを機に、女性活躍やワークライフバランス推進へ舵を切った。  
まず人事部門内に専門チームを編成。アンケートや代表社員による意見交換会で、社内の意見を集約。様々な立場の社員に向けてバランスの良い制度になるよう留意しながら「各種育児支援制度」「在宅勤務」「半々休暇(2時間)」

などを整備・拡充。中でも国内旅行全てを対象にした「宿泊支援制度」の利用は10倍に増加。昨年は女性社員にも能力や希望に応じた部署異動を初めて実施するなど、慣例に捉われない組織文化の構築を目指している。  
結果、社員の満足度が向上し、離職率が3年で1.5%減少。採用面でも応募者の増加という嬉しい効果をもたらしている。



ボランティアの様子

業 種/製造業  
従業員数/353名  
(うち女性67名 ※若松工場は2名)  
所 在 地/若松区響町1-85-7

